

シリーズ

埼玉の隠れた銘品百選

⑥3

パスタスナック (三州製菓株式会社)

少し味見するだけのつもりだったが、カリカリ、ポリポリが止まらなくなってしまった。「パスタスナック」は、2001年に三州製菓株式会社（春日部市）が発売して以来ヒットし続けるおしゃれなスナックだ。一番人気のトマトのほか、ソルト、チーズなど8種類を定番に、「大宮ナポリタン」や季節限定の味を展開している。どれもしっかりとその味がする。

三州製菓は、1950年（昭和25年）に初代・斉之平勇雄さんによって設立された煎餅・あられの製販会社である。「三州」という社名は、勇雄さんの出身地である鹿児島県の旧藩主・島津の殿様が、薩摩・大隅・日向に跨る藩領を「三州」と呼んでいたことに由来する。以来、二代目の伸一さん、現社長の一隆さんと、独自の製造機械を用いて個性的な煎餅を作り続けてきた。パスタスナックの原料は、デュラムセモリナの本格パスタという「洋」の素材だが、実のところ、煎餅作りという「和」の技法の蓄積がなければ作れない。カリッと風味豊かに仕上げるためには、揚げ煎餅作りの米油を扱う技が必要だからだ。

創業者の孫である一隆現社長は2021年に就任。大学卒業後、20代後半で当社に入るまではサントリーで働いた。サントリーといえば「やってみなはれ」の社風が有名であり、革新的なことに挑み続けるという精神は、三州製菓に転じてからも大事にしているという。オンライン販売の拡大に成功した後、2026年からはグループ会社を統合して高級洋菓子の製造販売を本格化する。革新的な味のパスタスナックを投入し続けてくれることにも期待したい。



■ 三州製菓 株式会社

代表取締役社長 斉之平 一隆

〒344-0013 春日部市銚子口 979 番地

URL: <https://sanshu.com>

(武蔵野銀行 春日部支店取引先)

